

FUJISOFT Report 2018

第49期中間報告

(2018年1月1日▶2018年6月30日)



palro

株主の皆様へ

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは、積極的な人材採用と技術者の育成に注力し、ビジネスパートナーとの連携強化を含めた体制整備を進めてまいりました。また、最新技術分野につきましては、「AIS-CRM」(*)を重点技術分野と位置付け、技術研究や製品開発、新たなビジネス創出のための高度技術者の育成(情報処理安全確保支援士、日本ディープラーニング協会ジェネラリスト検定等)に取り組んでまいりました。さらに、生産性向上や付加価値向上への取り組みを通じ、中期方針である「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指してまいりました。

このような活動により、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、後述の連結業績ハイライトの通りとなりましたことをご報告いたします。

株主の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

※: AIS-CRM(A: AI/I: IoT/S: Security/C: Cloud/R: Robot/M: Mobile&AutoMotive)

当社が重点技術と位置づける技術領域

(次ページ下部に図表化しておりますので参照ください)



代表取締役 社長執行役員

坂下 智保

連結業績ハイライト

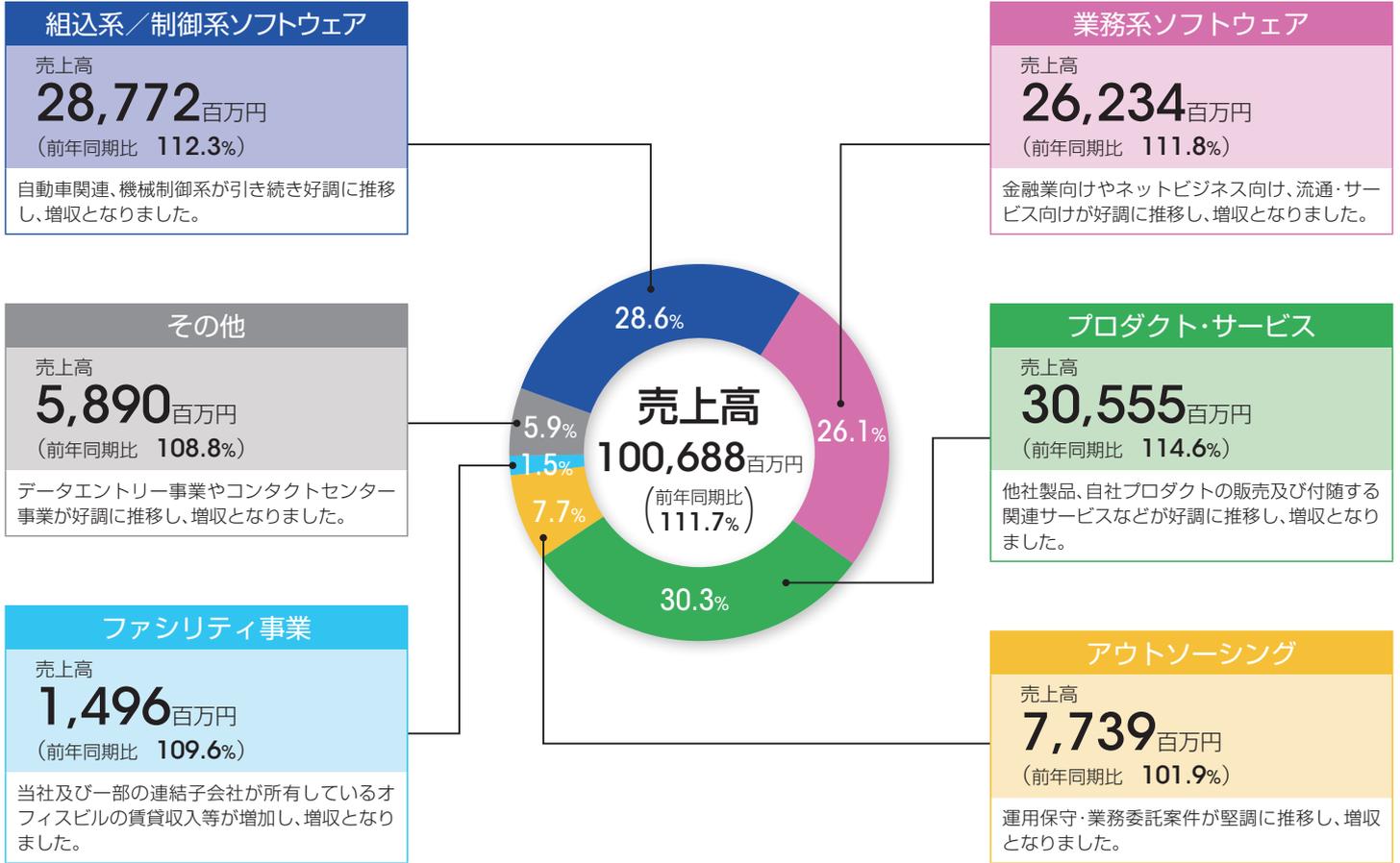


- ◆売上高は、自動車関連や機械制御系、プロダクト、他社製品販売を中心に全般的にSI事業が好調に推移し、前年同期比111.7%の100,688百万円となりました。
- ◆営業利益は、体制強化、拠点整備などの先行投資を積極的に行ったものの、増収及び原価率の改善により前年同期比126.1%の5,281百万円となりました。
- ◆経常利益は、営業増益及び円安による為替差益などにより前年同期比129.7%の5,712百万円となりました。
- ◆親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益は、前年同期比129.7%の3,317百万円となりました。

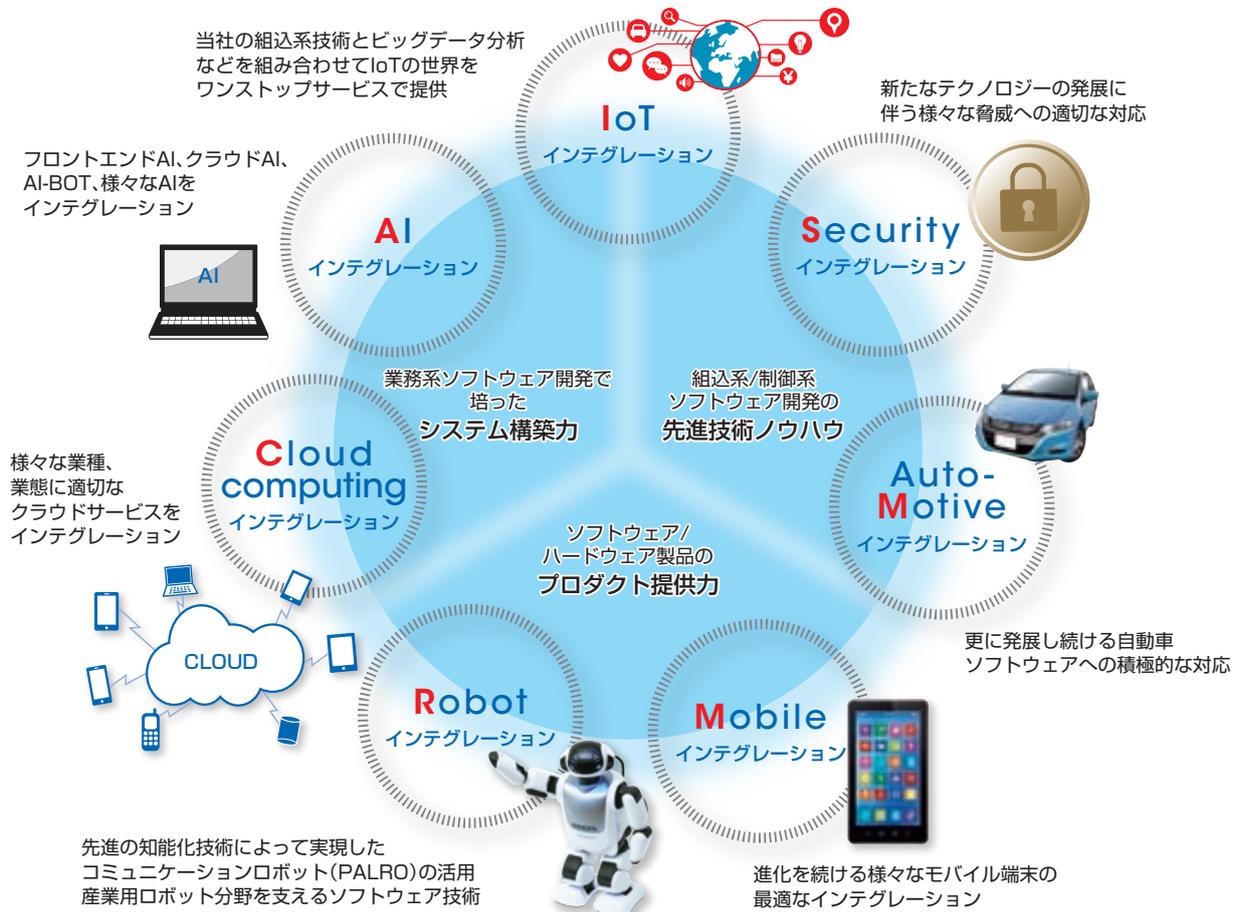


くわしくはこちら
www.fsi.co.jp/ir/library/

連結セグメント別売上高



新技術への果敢な取り組み「AIS-CRM」



株主還元について

●配当

当社は、将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するため、必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた株主への利益還元を継続的に行うことを基本方針としています。

なお、当期の中間配当は1株当たり18円を実施します。

また、期末配当は1株当たり18円(予定)と合わせた年間配当は36円となる予定です。



●株主優待

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、より多くの株主の皆様へ当社グループの事業に対するご理解を一層深めていただくこと、また、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待を実施しています。

①筆ぐるめ(ご参考)

「たのしく・かんたん・きれい」をコンセプトにしている、パソコン初心者でもかんたんに使えることで評判の、当社製品のはがき・住所録ソフトです。



はがき・住所録ソフト「筆ぐるめ」
※イメージ

②しいたけ詰合せ(ご参考)

当社特例子会社 富士ソフト企画株式会社が、福島県耶麻郡西会津町で、農業のIT化、農業の障がい者就労フィールドの2つをテーマとして、地元しいたけ農家と西会津しいたけファームを共同開設し、生産しているしいたけです。



「しいたけ詰合せ」
※イメージ

CSR活動

●CSR活動方針

当社は、高いICT技術で社会の発展に寄与するために、ロボット相撲大会やボランティアなどの社会貢献活動を実施しており、これらの活動全体こそが、当社のCSR活動であると考えています。

基本方針

もっと社会に役立つ
もっとお客様に喜んでいただける
もっと地球に優しい企業グループ
そして「ゆとりとやりがい」

中期方針

ICTの発展を
お客様価値向上へ結びつける
イノベーション企業グループ

●全日本ロボット相撲大会

ロボット相撲は、参加者が自作したロボットを力士に見立て、技術とアイデアで相手を土俵から押し出す競技です。

「全日本ロボット相撲大会」は、ロボット作りを通して『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供することを目的に1990年より開催し、今回で30回目を迎える国内最大規模のロボット競技大会です。

全国6カ所で行われる地区大会に参戦する約1,000台の中から、勝ち進んだ128台(高校生の部64台、国内大会の部64台)が全国大会に進出します。全国大会の優勝者には文部科学大臣杯と文部科学大臣賞、高校生の部の優勝者には文部科学大臣賞が授与される予定です。

9月1日(土)にパシフィコ横浜で行われる関東大会を皮切りに、全国各地で技術とアイデアを競う熱戦が繰り広げられます。

今回から「全日本ロボット相撲大会」と世界大会「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT」を統合し、「全日本ロボット相撲全国大会(All Japan Robot SUMO Tournament Grand Final)」となります。12月15日(土)～16日(日)の2日間にわたり、日本国内の地区大会、海外の公認大会で勝ち上がった選手が集結し、相撲の聖地 国技館で世界一の横綱を決定します。



株式の状況 (2018年6月30日現在)

●株式の状況

- 発行可能株式総数 130,100,000株
- 発行済株式の総数 33,700,000株
- 株主数 6,641名
- 単元株式数 100株

●大株主

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合 (%)
有限会社エヌエフシー	3,028	8.99
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	2,353	6.98
野澤 宏	1,745	5.18
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	1,432	4.25
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,263	3.75
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	864	2.56
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口9)	744	2.21
全国共済農業協同組合連合会	641	1.90
野澤 則子	629	1.87
GOLDMAN,SACHS& CO.REG	621	1.84

(注)上記のほか当社所有の自己株式2,404千株(7.14%)があります。

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日
期末配当基準日 12月31日
中間配当基準日 6月30日
定時株主総会 毎年3月に開催
単元株式数 100株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話：0120-232-711 (通話料無料)
郵送先：〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部

公告掲載URL <http://www.fsi.co.jp/ir/notify/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

【配当金計算書について】

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用ください。

なお、配当金を証券口座でお受取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

【配当金お受取りに関するご案内】

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

「富士ソフト 秋葉原ショールーム」のご案内

「富士ソフト 秋葉原ショールーム」は、「見て」、「触れて」、「体感」できる常設型のオープンスペースです。PALRO、moreNOTE、みらいスクールステーションを始めとした当社製品・サービスをご紹介します。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。



くわしくはこちら
www.fsi.co.jp/showroom/

公式Facebookのご案内

製品・サービスに関する情報やイベント開催などの最新情報を発信しています。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/FUJISOFT.japan>



くわしくはこちら

富士ソフト 株式会社 www.fsi.co.jp

本社 〒231-8008 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地

AHJI-AC(J)-801-71B-CRFSI/PPN

